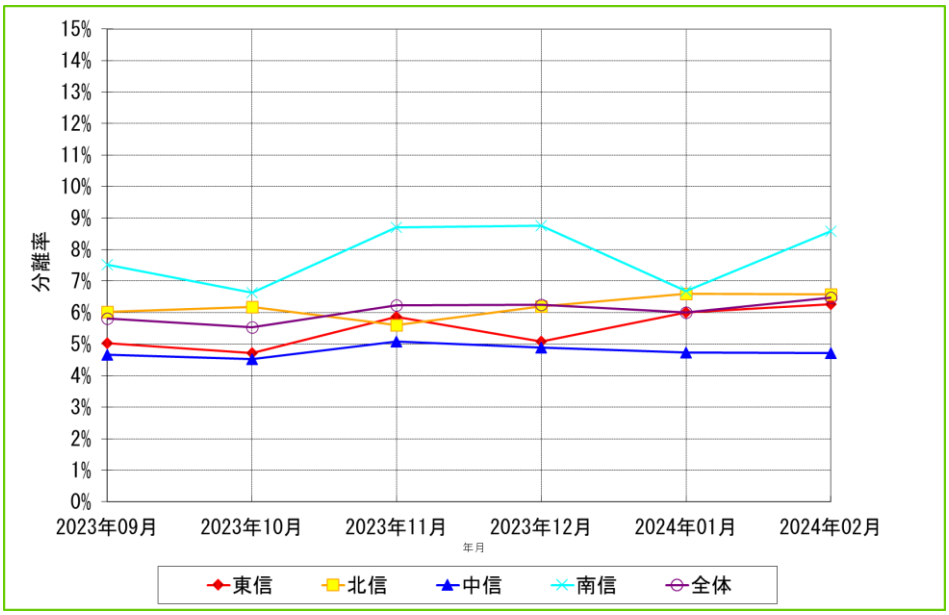
長野県各地区の耐性菌分離率

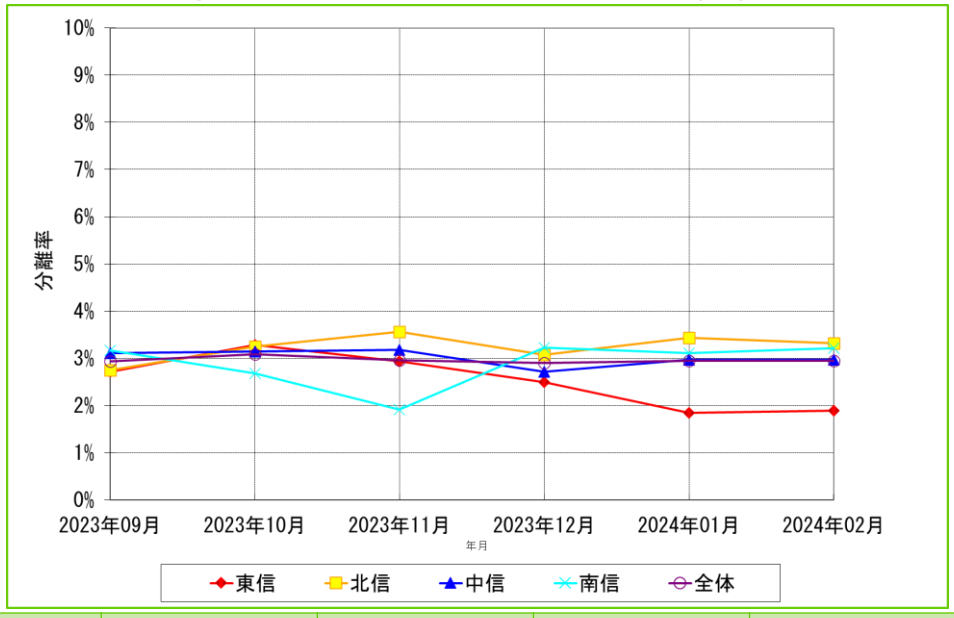
- 対象期間　：2023年9月～2024年2月の6ヶ月間
- データ集計日　：2024年3月27日
- 集計対象施設数　：61施設

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌（MRSA）



施設名	2023年09月			2023年10月			2023年11月			2023年12月			2024年01月			2024年02月		
	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率
東信　計	995	50	5.03%	977	46	4.71%	783	46	5.87%	963	49	5.09%	917	55	6.00%	847	53	6.26%
北信　計	1492	90	6.03%	1506	93	6.18%	1516	85	5.61%	1564	97	6.20%	1605	106	6.60%	1475	97	6.58%
中信　計	1350	63	4.67%	1434	65	4.53%	1415	72	5.09%	1512	74	4.89%	1480	70	4.73%	1381	65	4.71%
南信　計	1169	88	7.53%	1192	79	6.63%	1148	100	8.71%	1301	114	8.76%	1285	86	6.69%	1152	99	8.59%
全体　計	5006	291	5.81%	5109	283	5.54%	4862	303	6.23%	5340	334	6.25%	5287	317	6.00%	4855	314	6.47%

第三世代セファロスポリン耐性大腸菌



施設名	2023年09月			2023年10月			2023年11月			2023年12月			2024年01月			2024年02月		
	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率
東信　計	995	27	2.71%	977	32	3.28%	783	23	2.94%	963	24	2.49%	917	17	1.85%	847	16	1.89%
北信　計	1492	41	2.75%	1506	49	3.25%	1516	54	3.56%	1564	48	3.07%	1605	55	3.43%	1475	49	3.32%
中信　計	1350	42	3.11%	1434	45	3.14%	1415	45	3.18%	1512	41	2.71%	1480	44	2.97%	1381	41	2.97%
南信　計	1169	37	3.17%	1192	32	2.68%	1148	22	1.92%	1301	42	3.23%	1285	40	3.11%	1152	37	3.21%
全体　計	5006	147	2.94%	5109	158	3.09%	4862	144	2.96%	5340	155	2.90%	5287	156	2.95%	4855	143	2.95%

長野県各地区の耐性菌分離率

- 対象期間　：2023年9月～2024年2月の6ヶ月間
- データ集計日　：2024年3月27日
- 集計対象施設数　：61施設

多剤耐性緑膿菌（MDRP）

施設名	2023年09月			2023年10月			2023年11月			2023年12月			2024年01月			2024年02月		
	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率
東信　計	995	0	0.00%	977	0	0.00%	783	0	0.00%	963	0	0.00%	917	0	0.00%	847	0	0.00%
北信　計	1492	0	0.00%	1506	0	0.00%	1516	0	0.00%	1564	0	0.00%	1605	0	0.00%	1475	0	0.00%
中信　計	1350	0	0.00%	1434	0	0.00%	1415	0	0.00%	1512	0	0.00%	1480	0	0.00%	1381	0	0.00%
南信　計	1169	0	0.00%	1192	0	0.00%	1148	0	0.00%	1301	0	0.00%	1285	0	0.00%	1152	0	0.00%
全体　計	5006	0	0.00%	5109	0	0.00%	4862	0	0.00%	5340	0	0.00%	5287	0	0.00%	4855	0	0.00%

抽出条件・統計処理

・対象期間の入院患者を対象とする。

・重複処理は患者IDが同じ場合1件とカウントする。

・耐性菌の分離率＝[(菌分離患者数）÷(検体提出患者数)]×100(%)

・過去月分の分離データは集計日以降に送信されたデータも含む。

（過去のレポートデータと異なることがありますが、ご了承ください。）

信州インフェクションコントロールサーベイランスシステム（SICSS）　耐性菌判定基準

菌名	概要	微量液体希釈法	ディスク拡散法
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌（MRSA）	MPIPCが“R”の*Staphylococcus aureus*（またはCFXがディスク拡散法で“R”）、又は　選択培地でMRSAと確認された菌	MPIPC≧4μg/mL	MPIPC≦10mm CFX≦21mm
多剤耐性緑膿菌（MDRP）	下記条件をすべて満たす*Pseudomonas aeruginosa* ・カルバペネム系が″R″ ・アミカシンが″I″か″R″ ・フルオロキノロン系が″R″（LVFX、CPFXのいずれか）	IPM、 MEPM≧8μg/mL AMK≧32μg/mL LVFX≧8μg/mL CPFX≧4μg/mL	IPM、MEPM≦15mm AMK≦16mm LVFX≦13mm CPFX≦15mm
第三世代セファロスポリン耐性大腸菌	CTX、CTRX、CFPMのいずれかが″I″か″R″、又はCAZが″R″の*Escherichia coli*	CTX≧2μg/mL CTRX≧2μg/mL CFPM≧16μg/mL CAZ≧16μg/mL	CTX≦25mm CTRX≦22mm CFPM≦17mm CAZ≦17mm